

ご支援ありがとうございました

# おびひろ応援寄附金

～寄附者の皆様へのおたより～



今年もいよいよ残りわずかとなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。帯広市では平年より早く初雪が降り、いよいよ本格的な冬の到来となっています。さて、帯広市では、多くの皆様からお寄せいただいた寄附金を、様々な事業に活用させていただいています。そこで、平成26年4月から平成27年3月までにご寄附をお寄せいただいた皆様に対し、寄附金の受納状況や用途などをご報告するため、このお便りをお届けいたします。

多くの方々からご支援いただきましたことに心から感謝し、改めて御礼申し上げます。

今後とも本市のまちづくりを応援していただきますようお願い申し上げます。

平成27年12月

帯広市長 米沢 則寿

## 寄附金の受納状況

平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間に、個人の方から帯広市に対し、166件、29,336,000円の寄附金をお寄せいただきました。裏面には寄附金の主な用途を掲載しています。

分野	件数	金額
国際親善交流の推進	1 件	20,000 円
福祉・保健施策の推進	8 件	3,765,000 円
こどもや青少年の健全育成	19 件	760,000 円
地球温暖化対策などの推進	1 件	20,000 円
農業の振興	2 件	23,000 円
商工業・観光の振興	5 件	12,513,000 円
緑化事業の推進	1 件	20,000 円
教育の振興	5 件	720,000 円
文化の振興	1 件	100,000 円
図書館図書充実	5 件	1,580,000 円
スポーツの振興	1 件	1,000,000 円
ばんえい競馬の振興	111 件	6,460,000 円
その他	6 件	2,355,000 円
合計	166 件	29,336,000 円

What's new

# おびひろ

近況報告



フードバレーとがち

## とがちマルシェが開催されました



9月4日から6日まで、十勝最大級の「食と音楽」のイベント「とがちマルシェ」が開催されました。

おしゃれな雰囲気ですべての十勝の食の魅力を十分に堪能できる本イベントに、3日間で約8万人が来場し、大盛況となりました。



## ふれあい動物園がリニューアルオープンしました

世界で唯一の「ばんえい競馬」を楽しめる帯広競馬場。その場内にある「ふれあい動物園」が、ファンの皆様からの寄附金をもとに、新しく生まれ変わりました。



## 新しい学校給食センターが完成しました

4月より新しい「学校給食センター」がオープンしました。最新の設備と徹底した衛生管理のもと、毎日1万4千食の給食を作っています。

メニューの幅も広がり、地元産食材を中心とした、安全安心でおいしい給食を提供しています。

子ども達が考案した、学校給食キャラクター「オビリー」



## インターネットでも、「十勝・おびひろ」を身近に感じられます



十勝のグルメのショッピングサイト「ギョギョッと十勝市場」がオープンしました。平成28年3月31日まで、「ふるさと割」の適用で30%引きで販売中です。ぜひご利用ください。

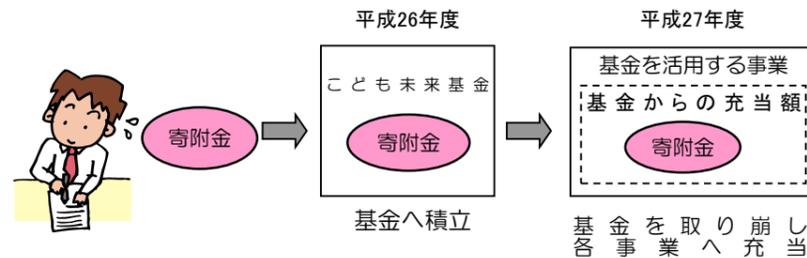
<http://www.tokachi-ichiba.com/>

# 寄附金の活用状況 ご報告

平成26年度にいただいた寄附金は、皆様のご意向をふまえ、各分野の基金に積み立てたうえで、平成27年度以降に、各事業の財源の一部として活用させていただいています。

ここでは、その活用状況の一部を紹介させていただきます。

(例) 平成26年度に子どもや青少年の健全育成に寄附をした場合



## ばんえい競馬の振興

全1事業

### ■ばんえい競馬の振興

ばんえい競馬のファンサービスの一環として、競馬場の施設改善、PR活動などを行いました。



## 国際親善交流の推進

ほか3事業

### ■国際姉妹都市交流事業

国際姉妹都市であるアメリカのソード市・マディソン市、国際友好都市である中国の朝陽市と提携し、多様な交流をはかっています。

## 緑化事業の推進

ほか7事業

### ■花いっぱい推進事業

フラワー通り整備や花壇コンクールなど、市民との協働による花の植栽や維持管理の取り組みにより、花とみどりの環境づくりをすすめています。



## 文化の振興

全1事業

### ■道立帯広美術館企画展

海外で「花のピカソ」と称された華道家、勅使河原蒼風。そんな彼の感性で収集したコレクションを「草月流秘蔵コレクション展 勅使河原蒼風の眼と美の潮流」として展覧しました。

## 商工業・観光の振興

ほか5事業

### ■帯広まちなか歩行者天国

毎年6月中旬～9月中旬の毎週日曜日に、まちなかを歩行者天国にし、老若男女を問わず楽しんでいただいています。



## 農業の振興

全2事業

### ■食の安全安心推進・農畜産物消費拡大事業

各種イベントで牛乳や乳製品の試飲や試食を行うなど、農畜産物の消費拡大をはかりました。



### ■馬文化承継事業

ばん馬「キング」を帯広市の特別嘱託職員として任命し、馬車運行やふれあい体験を実施しています。



## 教育の推進

全2事業

### ■奨学金貸付事業、教育指導推進事業（教育実践表彰）

経済的理由によって就学が困難な方に対し、必要な資金の一部を貸与することで、有用な人材を育成するとともに、保護者の経済的負担の軽減をはかっています。また、教育の研究活動の支援や教育課程の検討など、帯広市の学校教育のさらなる充実をはかっています。

## 地球温暖化対策などの推進

全1事業

### ■エコカーによるPR活動

公務に使用する電気自動車にラッピングを施し、エコカーと「環境モデル都市おびひろ」の普及啓発を行っています。



## 図書館図書充実

全1事業

### ■図書館図書整備

10代の若者を対象とした「ヤングアダルトコーナー」に、中学生・高校生向けの幅広いジャンルの本をそろえました。また、高齢者など視力の弱い方向けに、大活字図書やCDブックを充実させました。



## 福祉・保健施策の推進

ほか1事業

### ■理美容サービス事業、クリーニングサービス事業

理容師または美容師が、障害のある方や高齢者宅を訪問し、理美容を提供する利用券の交付や、寝具類の洗濯・乾燥・消毒を行っています。

## 子どもや青少年の健全育成

ほか8事業

### ■子どもの居場所づくり事業

地域のボランティアの方々を中心となり、子ども達が安全で安心して過ごせる居場所を作るとともに、工作や料理などの体験活動を実施し、地域で子ども達を見守り育てていく取り組みをすすめています。



## その他の事業への活用

### ■その他

このほか、スポーツ振興基金への積み立て、動物園や合同納骨塚の整備などに活用させていただきました。

11月に開催したフードパレーとかちマラソンの様子 ▶



【お問い合わせは】  
帯広市役所  
政策推進部 企画課

〒080-8670

帯広市西5条南7丁目1

電話 : 0155-65-4105(企画課直通)

E-mail : plan@city.obihiro.hokkaido.jp